

ダム情報
利根川上流8ダムの貯水状況
平成28年3月23日現在
38,088万m³
貯水率 **82.5%**
(平年貯水率 52.6%)
※ホームページからも確認できます。

県水:だより



●千葉県水道局ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/index.html>

発行:千葉県水道局管理部総務企画課
〒262-8512
千葉市花見川区幕張町5-417-24
TEL 043(211)8365
FAX 043(274)9801
給水人口/2,968,417人
(平成27年3月末現在)
年間給水量/316,691,975m³
(平成26年度)

長期施設整備方針、中期経営計画を策定しました!

千葉県営水道は昭和11年に給水を開始し、今年で80周年を迎えます。
この間、県営水道は千葉県の発展とともに水道事業を拡大し、現在、県民のおよそ半数にあたる約300万人のお客様に水をお届けする全国屈指の水道事業体となっています。
こうした中、昭和30年代から50年代にかけて集中的に建設した浄・給水場や管路施設の老朽化など、施設面の課題に対し、今後30年間の方針として、「長期施設整備方針」を策定しました。
また、本方針の冒頭5年間の具体的な取組などを示した、平成28年度から平成32年度までの水道事業経営に関する基本計画である「中期経営計画」を策定しました。

水道施設の更新・整備に関する 今後30年間(平成28年度~57年度)の方針

千葉県営水道事業長期施設整備方針
~次世代につなぐ
安全・安心な水道を目指して~

当局の経営に関する 今後5年間(平成28年度~32年度まで)の計画

千葉県営水道事業中期経営計画
~「いつでも、安全でおいしい水を
安定して供給し、お客様が安心し、
信頼を寄せる水道」を目指して~

方針の基本条件

- ① 当局の全ての浄・給水場等及び管路施設が対象です。
- ② 適切な維持管理による施設の長寿命化や計画的な更新を進めるため、施設毎に局独自の目標とする使用年数を定めました。
- ③ 更新期間中の施設能力の低下等に対応するため、現在確保している施設能力を維持していきます。

達成目標

適切な点検や修繕による長寿命化対策、施設の実情を踏まえた更新や耐震化の推進により、以下の達成目標を設定します。

| 項目 | 目標 |
|--|------|
| ○管路(湾岸埋立地域)の耐震化率 | 100% |
| ○浄水場の耐震化率 ^{※1} | 100% |
| ○浄水場 ^{ふくがい} 覆蓋設置率 ^{※2} | 100% |
| ○高度浄水処理導入率 | 100% |

これらの他にも、老朽化対策や危機管理対策として、安定給水をはかるための目標を設定しています。

※1 目標使用年数に基づき、更新を予定している浄水場を対象としています。
※2 覆蓋とは、浄水場のろ過池や沈でん池等に設置する覆いのことです。浄水処理過程における藻類の増殖抑制や水道水への異物混入対策等に有効な方で、水道水の安全性を更に高めることができます。

計画の体系

基本目標①「強靱」な水道の構築

- (1) 安定給水の確保
○浄・給水場施設の整備・更新 ○管路の更新・整備
- (2) 耐震化の推進
○浄水場や水道管の耐震化
- (3) 危機管理体制の充実
○緊急時に備えた体制の充実
○給水区域内11市等関係団体との連携強化

基本目標②「安全」な水の供給

- (4) 安全な水づくり
○高度浄水処理の拡充 ○水質管理レベルの維持・向上
- (5) おいしい水の供給
○おいしい水づくりの技術的な取組
○お客様とのコミュニケーション

基本目標③ お客様からの「信頼」の確保

- (6) お客様サービスの推進
○広報・広聴の充実 ○上下水道料金徴収一元化の実施
- (7) 大規模事業体の責務と社会貢献
○環境対策の推進 ○県内水道の統合・広域化に向けた検討
○国際貢献及び他事業体への支援

基本目標の達成を支える 運営基盤の強化

人材の確保・育成 業務の効率化 健全経営の確保

中期経営計画を推進するにあたっては、お客様との協働や関係機関との連携を強化するとともに、年度ごとの取組の実施状況の評価結果を、翌年度以降の事業運営に反映させてまいります。また、長期施設整備方針は、中期経営計画にあわせて5年毎に見直しをまいります。
本計画に基づき、安全でおいしい水を安定してお客様にお届けするという使命を全うすることで、お客様からのさらなる信頼と安心を得られるよう取り組んでまいります。